

平成30年度 青年活動元気づくり実践セミナー 開催要領

テーマ「“ほしい未来”をつくろう！地域の元気を生み出す青年活動」

1 目的

青年の地域における実践活動の支援の充実を図り、地域を活性化し、地域の元気を生み出すことを目的とする。

2 内容

- (1) 地域における青年の活動状況に関する情報交換
- (2) 活動の活性化のための課題や進め方等についての実践的なノウハウに係る研究協議
- (3) 地域間の青年のネットワークの構築

3 主催

公益財団法人北海道青少年育成協会 一般財団法人北海道青年会館

4 後援

北海道 北海道教育委員会

5 日時

第1日目 平成30年6月30日(土) 13:00~21:00

第2日目 平成30年7月 1日(日) 9:00~13:00

6 会場

北海道青年会館(札幌市北区北6条西6丁目3番1号)

7 参加対象

- (1) 地域で活動している、又は活動を計画している者で、おおむね20歳から40歳までの者
- (2) 当セミナー日程(1泊2日)をすべて参加することができる者

8 参加人数

10名程度

9 セミナー内容及び日程(予定)

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
30日					受付	開 会	アイス ブレイク	基調講演	ワークショップ①			情報交流会 (夕食)		自由交流
1日			ワーク ショップ②	まとめ (ふり返し)	閉 会	解 散								

(1) アイスブレイク:「自己紹介+どんな人が知ろう!」

(2) 基調講演:演題 「“ほしい未来”のつくりかた」

講師 函館市地域交流まちづくりセンター長 まるふじ きそお
丸藤 競 氏

昭和39年、札幌市生まれ。大阪芸術大学芸術計画学科卒業後、東京の玩具メーカーに勤務。30歳で函館の家業(額縁店)を継ぐ。平成9年、若者によるまちづくり団体「活力ユニット」代表、以後、NPOの中間支援を通して市民活動・まちづくりに関わるようになる。平成19年、函館市地域交流まちづくりセンター長に就任。その他、函館市青年センター理事長、函館コミュニティプラザGスクエア理事長、FMいるか「週刊まち日和」(毎週土曜12時半~13時放送)パーソナリティ、函館市生活支援コーディネーター等、各方面で意欲的に活動を続ける。東日本大震災後は、岩手県釜石市に50回以上入り支援活動を行うとともに、「函館・むすびば」を立ち上げ避難者支援や福島の子どもの養育活動を行う。平成27年度、内閣府の「子供と家族・若者応援団活動事例紹介事業(チャイルド・ユースサポート章)を受章。

- (3) ワークショップ①：地域に必要な課題解決型の活動を考え、ほしい未来のデザインをつくる
- (4) ワークショップ②：ほしい未来のデザインを実現するためのマニュアルをつくる
- (5) まとめ(振り返り)：2日間の学びを振り返り、それぞれの活動への生かし方を考える

10 指導・助言者

北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課社会教育・読書推進グループ

11 申込方法等

参加希望者は、平成30年6月8日(金)までに、別紙「参加申込書」により、公益財団法人北海道青少年育成協会へ申し込む。

12 申込先

公益財団法人北海道青少年育成協会 事業グループ

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目 第二道通ビル6階

TEL:011-231-6451 FAX:011-231-6457

E-mail : youth@ikuseikyo.jp

13 セミナー参加のための交通費

参加者自宅から会場までの往復の交通費（公共交通機関利用）及び宿泊費（1泊分）を支給する。

14 参加者の自己負担経費

項 目	金 額
セミナー期間中の食費等（情報交流会含む）	4,000円程度
傷害保険料 （自宅出発から帰宅までの事故補償、加入希望者のみ。）	800円

15 その他

服装、携行品などの参加に当たっての留意事項は、参加者が決定した後、通知する。